



杉退教・さくら会 たより

杉並区退職教職員連絡協議会(さくら会)

ホームページ「都教組杉並支部」で検索

〒167-0031 杉並区本天沼 1-2-19 都教組杉並支部内 Tel 3399-8719 Fax 3399-3855



富士冠雪

山中湖から快晴の富士を仰ぐ 2018.11.7 撮影：前山 武雄

九条改憲を許さず 平和で明るく楽しい年に

杉退教会長 金丸 和彦

新年明けましておめでとうございます。昨年、ある駅頭で署名活動をしているみなさんに出くわしました。幟を見ると「憲法」「一〇〇〇万」の活字が飛び込んできました。ここでも署名頑張っているなあ！と嬉しくなって近寄っていくと、何とそれは、私たちが進める「安倍九条改憲反対三〇〇〇万署名」とは真逆の「憲法改正を求め一〇〇〇万署名」だったので。「日本会議」をはじめとする右翼団体が、国民投票での過半数の賛成獲得のために、全国展開している署名だ。後日学習会で知りました。九条改憲の草の根運動が、国民の中に広がっている恐ろしさを肌で感じました。今年、改憲勢力との全面対決の年となります。子どもたちを再び戦場に送ることのないように頑張りましょう。

先日Mさんから、「教育現場で苦悶し苦闘している先生方のために、私たち退職教職員にできることはないだろうか」と持ちかけられました。しばし話し合いの末、「子どものこと、授業のこと、職場のことを一緒に気軽に話せる場を持ち、その中で、私たちのお役に立てることがあればいい」といつか「いつか」に落ち着きました。どこまでできるかわかりませんが、具体化したいと思います。是非ともお力をお貸し下さい。

私たちの残された人生と、次代を担う子どもたちの未来が、少しでも明るくなる一年となるよう、無理はせず、明るく楽しく頑張りましょう。

2019 亥年 年賀状紹介



杉山喜代子さんから

年頭戯言

八十五回目の新春を迎えました。この年になると、抱負などを語る気分にはなれません。ああ一年が過ぎさったか！です。昨年「災」の年だったとか。自然災害のことはかりが話題になりますが、政治災害への無関心が「刷り込まれて」いることに注意！善人に過ぎる国民の皆さん、気づいてください！と思っております。

私にとっては「衰」の一年でした。筋力・体力の低下と、それに伴う気力の減退を痛感しました。幸か不幸か、意欲だけはまだ残っているのでも矛盾にいらだつことはしばしばです。

人工透析のお付き合いも、四年目になりました。五五kgの体重を維持することが最大の課題で、一日に五〇〇ccの飲水制限が苛酷です。週三日の通院は、朝八時半に家を出て、帰宅は三時過ぎ。その後は何をすることもなく一日が終わりです。残る四日は、できるだけ家にいたいようにしています。図書館、盛り場徘徊、買い物、時々政治活動。水を飲むことができない環境に身を置くことがベストなのです。

息をして食、食べるだけでなく、意義ある何事かを為しながら、ゆったりと進み続けたいと思うこの頃です。

二〇一九年一月

東京都杉並区本天沼 長谷川元昭

あけましておめでとうございます！
新しい年のご健康をお祈りします。
いつもありがとうございます。

(猪はないなあ) と思っていたら、ありました。「ぐりとぐら」のカステラを食べに来ていましたよ！！

(こどものとも「ぐりとぐら」より)
2019年1月
(166-0003)杉並区高円寺南
小林久枝

片岡照美さんから

杉並年金者組合にのっていた晶子の歌と、紀行文とを、今年みまひま。杉退教の方、みなさんへお返しをします。今年はお返しをします。どうぞお返しをします。

2019元旦

謹賀新年

二〇一九年正月賀言

長崎グラバー邸にて

先年は異常気象で災害が多発し、南の諸島や再生可能エネを追及して環境NGOから「日本は石炭火力を止めたという空文句」と批判されています。一方内戦のイエメンでは1200万人が飢餓に瀕し、先日西部要衝の停戦が合意しましたが、先行き不透明です。サウジアラビアとアメリカが介入しています。日本はアメリカの圧力で軍拡に走って、これではいのでしょうか。

自分は組合を下り、残務整理ですが、この一年は小さな怪我や病気にみまわれた日々でした。地域医療と福祉のお手伝いを始めてますが人手不足と高齢化です。病気で持病の不整脈が出て回復に1月半掛かりましたので無理できません。毎日の体操と早歩きは続いています。

本年も

〒215-0023 川崎市麻生区片平 村石政弘

わが立てる真鶴崎が二つにす
相模の海と伊豆のしら波
与謝野 晶子

真鶴岬三ツ石

高木 堆芳

A HAPPY NEW YEAR 2019



椎野祐子 友夫

みら 4 谷川俊太郎

まよわずに
ひとすじに
とりたははとおいくにへと
とんでゆきます

それにも
めにみえぬみらがあるの
のでしようか
そのみらほてらすのは
かすかなほしのひかり
だけなのに

いそがずに
おそれずに
あずまなくとりたはは
かなたへとどおさがる

手つなぎ

2019年1月1日 No. 46

181-0002 三鷹市牟礼
前山武雄
前山長子

謹んで新春のお慶びを申し上げます

本年も変わらぬお付き合いをどうぞよろしくお願い致します

昨年物忘れだけでなく加齢現象が色々出てきました!

①五十肩。3年前のギックリ腰以来やめていたラジオ体操を復活。カミさんと一緒に1、2。楽になりました。②中指の付け根に「血管肉腫」。上手に手術していただきました。③ツイッター、パソコンのせいか、目が疲れやすくなりました。凝らないよう休み休みやることに。「古希」を迎える今年、やっぱりお互いに健康第一ですね。そして政治を正したい。酷過ぎます。憲法9条を守り、みんなが平和で安心して暮らせる世の中になりたいです。(武雄)



(武雄)

♪きょういく・きょうよう・ちよきん(貯筋)♪今日行く所と用事があり、ウロチョロ横丁をしっかりと歩いてます。週4日問子どもたちと関わったこと。ホールや体育館でどんな音楽で、どんなピアノの音を弾いたら、もっと子どもたちと楽しくできるか。以前からの課題。この課題があるから、よ〜次回はもっと練習していこう!と奮起する。

歌う曲の背景を知り、わかっていく楽しさ。仲間と言い合える・語り合える「時」と、学習の「場」がある。元気湧出の源だ。今年はずっと優しい私でいたいなあ。(長子)



(長子)

迎春



冬室に彩りそえる唐辛子

今年のエトはいのししです
私は八回目年女です
でももう「猪突猛進」する体力も
心もあきらめありません
食へることに眠ることを楽しみに
あわてずあせらず生きていきましょ
二〇一九年 元旦
中野区弥生町 塩原美恵子(95才)部分



昨年、楽しみにしていた柿が5月の猛烈な暑さで実が落ちて、収穫できませんでした。特にトマトやキャベツ、白菜などが値上がり、入りたての新鮮な野菜がなかなか手に入らなくなりました。オクラ、ピーマン、しし唐を植えていたのが、少しはましでした。少し小さいけど、もういいかなと思つてみたら、少し泣いてしまいました。その辛いことから、泣いてしまいました。それは唐辛子だつたのです。その赤い唐辛子は、今も元気で冬の景色に彩りを添えています。今年は何を植えるか、思案中。

春には庭に春菊とさやえんどうが育っています。春菊は時々収穫して鍋に入れて楽しんでいます。今年は何を植えるか、思案中。

山川 政志

ハイキングの予告 春を探しに

3月17日(日) 朝 小田急改札口集合 新松田駅からバス 南足柄運動公園 (春の息吹を感じながら1時間ほど園内散策) バスで新松田へ 小田急で渋沢へ(いろは食堂で、春の味覚を楽しみます=竹の子?桜えび?丹沢冷おろし?...) 楽しみですね。

申込みや詳細は3月号でお知らせします。



ベトナムの野生ゾウはいま

新村 洋子(元 杉八小)

新年おめでとうございます

私がベトナムのヨックドン国立公園のアジアゾウに関わりだしてもう17年になります。

その間、森の野生ゾウとの関わりも多く、一番関わりが深かったのは、調教されて今は家ゾウとなったトンガンとトンカムの2頭です。

他に怪我を負って保護された2頭の子ゾウ、古井戸に落ちて発見が遅れ、瀕死の状態で見られた1頭の子ゾウがいます。この3頭は健康体に戻り保護センターの職員

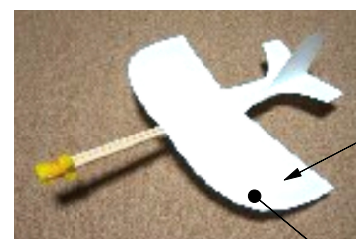


たちの手で野生復帰の道への努力がされていますが、いまだに野生復帰は実現していません。野生復帰への道は厳しく、他方で調教は残酷だからやめろという欧米流の考えも入ってきて複雑です。

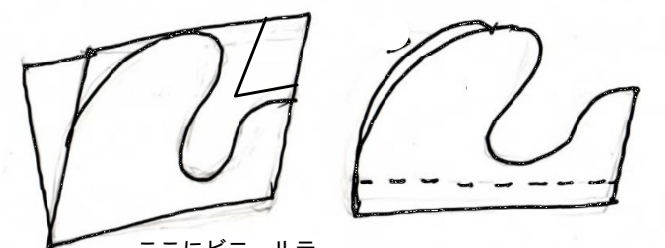
私はアジアゾウはアジア人の伝統的な方法で人との共生を図るのが良いのではないかと考えます。生まれ育った森を追われてヨックドンの森にきて20歳を越えたトンガンとトンカムは今も元気に森で働いています。

お孫さんと「割りばし飛行機」づくり

プリントにはA4の用紙と記入しましたが、正しくはB5版くらいの画用紙です。



翼のこの位置に糸をつけ、U字のように飛ばすことができます。



ここにビニールテープなどを巻いて重心を調節する。

B5くらいの画用紙を半分に折って図のよう切りとり点線で折る。割りばしをさしてが重心になるようにする。

割りばしの上と翼の下をしっかりと接着する。

2018年11月25日(日)ハイキングの報告 紅葉を愛で おしゃれなレストランでランチ

黒澤 裕子(元 桃一小)

楽しみにしていた「さくら会・秋のハイキング」。

今回は、多摩センター周辺の公園めぐりと、おしゃれなレストランでのランチです。

毎年、お天気に恵まれてのハイキングですが、今年も小春日和の暖かい日。いつものメンバーに初参加の方も加わって、まるで同窓会のようにおしゃべりがはずみました。

多摩ニュータウンは、高度経済成長期の乱開発を防ぐために計画されてできた街です。その後紆余曲折があり、高齢化の問題などもありながら今日まで発展してきました。

高層の建物も道路も公園もスケールが大きいのにおどろきました。

春に来れば見事な枝垂れ桜が見られ

る「鶴巻西公園」、小山のてっぺんから富士山が見える「宝野公園」。「多摩中央公園」からは逆コースで多摩センター駅へ向かいました。

駅から北の小高い丘の上にめざすレストラン「AWキッチンFARM」があります。びっくりしたのはこのレストランがガラス張りの開放的な大きなお店だったことです。

おしゃれなサラダに、パスタ、そしてワインのデザート。友だちや家族とまた来たい！と思う素敵なレストランでした。

恒例の一言交流。皆さん仕事に、ボランティアに、ご家族の世話に...と、ちゃんと社会的な活動をなさっていて、やっぱり素晴らしいなと思いました。「私もがんばろーっと！」



ちょっと一息

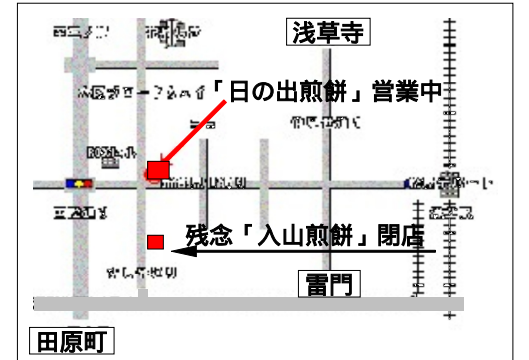
浅草へ行くと、人形焼きや舟和の芋羊羹を買ったり、大黒屋のてんぷら、駒形どぜう、神谷バーへ寄ったりします。そして最後に立ち寄り購入したのが「入山煎餅」

でした。素朴で噛めば噛むほど味がある・・・教育もこうありがたいものと以前この紙面で紹介したことがあります。しかし、残念なことにこの1月で閉店となってしまいました。でも、すぐ近くの「日の出煎餅」ががんばっていました。

天日干し 特上手焼き 10枚入り

1200円 伝統の風味、健在でした。

草加煎餅よりはるかに美味しい。(た)



近況・雑感 十首

金丸 和彦 (元 八成小)

凍る手を湯にくぐらせて野沢菜を漬け込む母の赤く厚き手

「九条に自衛隊書き加えても何も変わらぬ」「ならば変えるな」

「していない」「記憶にない」と白を切り保身のために矜持を捨てる

山並みを映して光る田に向けて苗束放る子ら無き田植え

黄トノボの幾年ぶりぞ訪いて盆会の庭は輪舞に華やく

最期まで「基地はいらぬ」を貫きて青き帽子が無念を語る

歌う人静かに聴く人眠る人デイサービスはスタイル各々

政権の墮落と末期を象徴す赤坂自民亭なる酒席

滑り台逆さに上り迫り来る蟻一匹に孫は固まる

八小節の速き音符に追いつけぬ指の隙間を音が零るる

